

2013

Kashin Disclosure



鹿児島信用金庫



ごあいさつ

皆さまには、平素より鹿児島信用金庫をご愛顧、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。日頃のご愛顧とご支援を心から感謝申し上げます。

ここに当金庫第91期業務概況と決算についてご報告するとともに、当金庫に対するご理解を深めていただき、今後一層のご愛顧を願って、ディスクロージャー誌「2013 かしんディスクロージャー」を作成いたしました。ご高覧の上、当金庫の経営内容についてご理解いただければ幸いに存じます。

さて、平成24年度前半は、復興需要の高まりはあったものの、欧州債務危機や円高の影響で輸出は落ち込むなど、長期にわたる景気の閉塞感を打破できずになりました。年度後半では、米国での景気回復基調の高まり、安倍政権の「アベノミクス」や日銀の金融緩和策等により、過度な円高の修正や日経平均株価の上昇など市場に改善の兆しが見え始め、緩やかながら実体経済にも持ち直しの動きがみられました。

私どもの地元鹿児島県においては、九州新幹線全線開業による観光関連の好調さが県内経済を牽引したかたちとなり、全体としては持ち直しの動きが見られました。

また、迎える平成25年度は、第一次産業の比率が高い鹿児島県にとって、政府が進めているTPP参加交渉の行方が大きな影響を与える懸念があり、今後の進捗について予断を許さない状況となっております。しかしながら、デフレ脱却に向け政府・日銀が一体となった経済政策も期待され、再生可能エネルギー関連施設への設備投資や消費税率の引き上げを見据えた消費の拡大も予想されます。

このような環境の中、当金庫は、課題解決型金融への取組み等を通じて地域経済の活性化に繋がる事業活動を目指し、取引先の実情に応じたきめ細かな対応に努め、会員様、地域の皆様との連携をさらに深め、金融機能の提供のみならず非金融面を含めた情報やサービスの提供を強化し、地域に新たな資金需要を生み出すことによって、地域社会の持続的な発展に貢献する経営に取り組んでまいります。

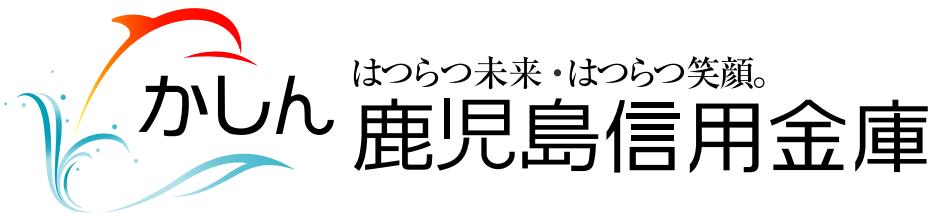
また、平成25年度は、24年4月からスタートした中期計画「成長への挑戦」の2年目として、永続性のある経営基盤の確立を目指し、地域になくてはならない金融機関となるべく役職員一同全力を尽くしてまいる所存であります。

皆さま方におかれましては、何卒、一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成25年7月
理事長 後藤 孝行



●コーポレートマーク



CONTENTS

| | |
|-------------------|----|
| ごあいさつ | 1 |
| 当金庫の概要 | 2 |
| 役員 | 3 |
| 組織図 | 4 |
| 中期計画 | 5 |
| 24年度の事業概要 | 6 |
| トピックス | 9 |
| 鹿児島信用金庫と地域社会 | 13 |
| お取引先・地域とのつながりについて | 14 |
| 内部統制システム | 19 |
| コンプライアンス | 21 |
| リスク管理 | 23 |
| 苦情処理・紛争解決 | 26 |
| 信用金庫のしくみについて | 29 |
| 業務内容 | 33 |
| 店舗一覧 | 37 |
| 信金中央金庫のご案内 | 40 |
| 主要事業内容・沿革 | 41 |
| 資料編 | 42 |

当金庫の概要

本店所在地／鹿児島市名山町1-23

創立／大正11年10月1日

会員数／44,199人

出資金／40億56百万円

預金／2,893億円

貸出金／1,874億円

店舗数／44ヶ店(代理店含む)

常勤役職員数／463人

(平成25年3月31日現在)



左から(原薦常務理事、中侯専務理事、後藤理事長、坂元常務理事)

役 員

(平成25年6月25日現在)

| | | | |
|--------------------------|---------------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| ■理 事 長 後 藤 孝 行 | ■常勤理事(監査部長) 山 神 盛 | ■理 事(相談役) 岩 男 秀 彦 | ■監 事 上 川 路 長 生 |
| ■専務理事 中 侯 義 公 | ■常勤理事(業務統括部長) 田 實 武 人 | ■理 事 近 藤 健 | ■監 事 東 條 正 博 |
| ■常務理事 坂 元 次 男 | ■常勤理事(本店営業部長) 西 哲 郎 | ■理 事 小 正 芳 史 | |
| ■常務理事 原 薦 勉 | ■常勤理事(営業推進部長) 田 中 孝 司 | ■常勤監事 武 田 文 昭 | |

※監事 東條 正博は、信用金庫法第32条第5項で定める員外監事であります。

経営理念

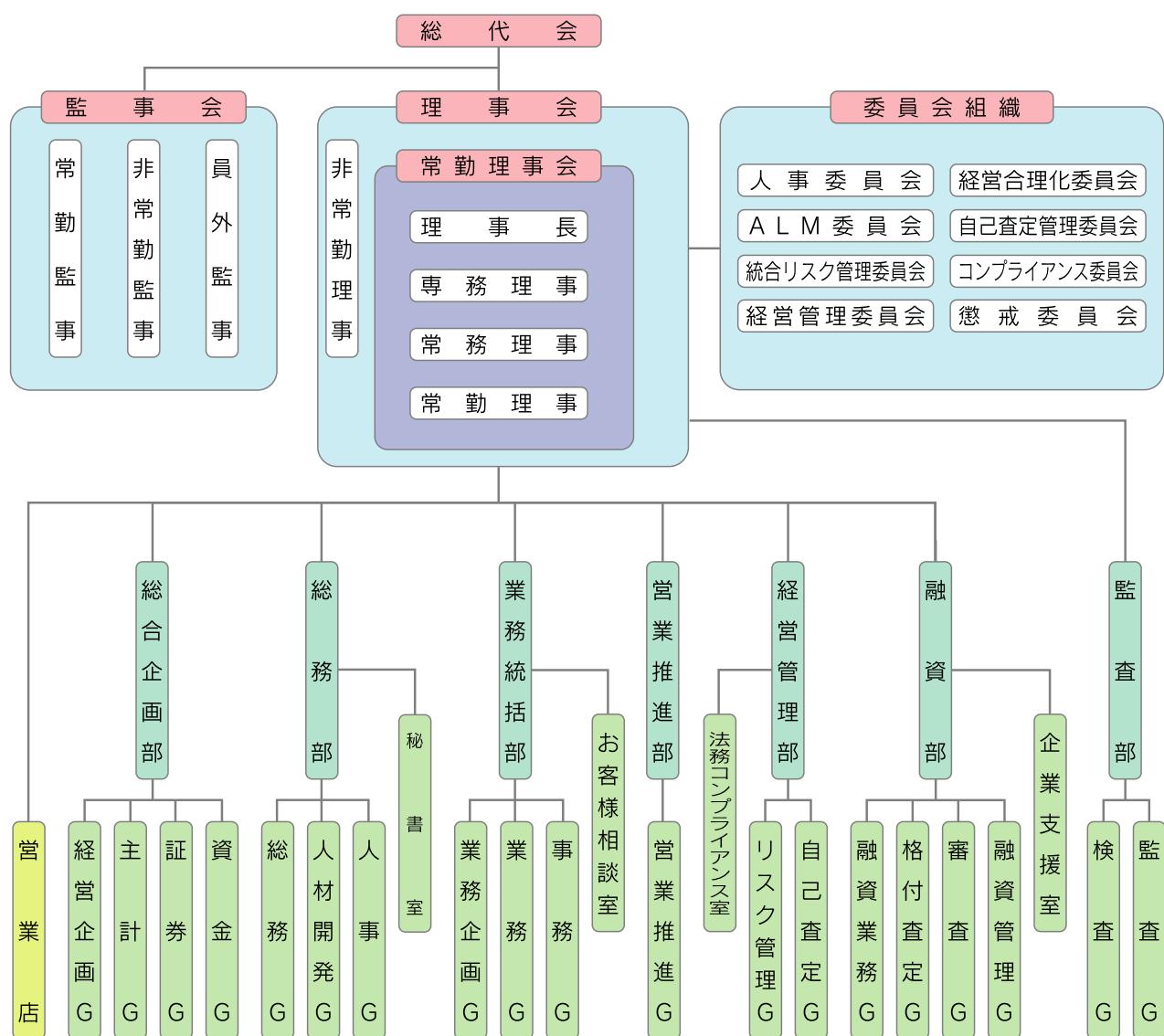
中小企業の健全な発展と地域社会の繁栄のため地域金融機関として密接な関係づくりに努めるとともに、経営活動を最大限に効率化し、いかなる環境変化にも耐え得る経営体質をつくりあげ、お客様の総合的パートナーとして、また地域文化の発展に役立つ金融機関として皆様とともに成長・発展を目指します。

基本方針

- 我々は地域経済の伸展に寄与する。 ● 我々は自己の職責を誠実に果たす。
- 我々は中小企業者へ奉仕する。 ● 我々はお互いの資質向上に努める。
- 我々は金庫の健全経営に協力する。

組織図

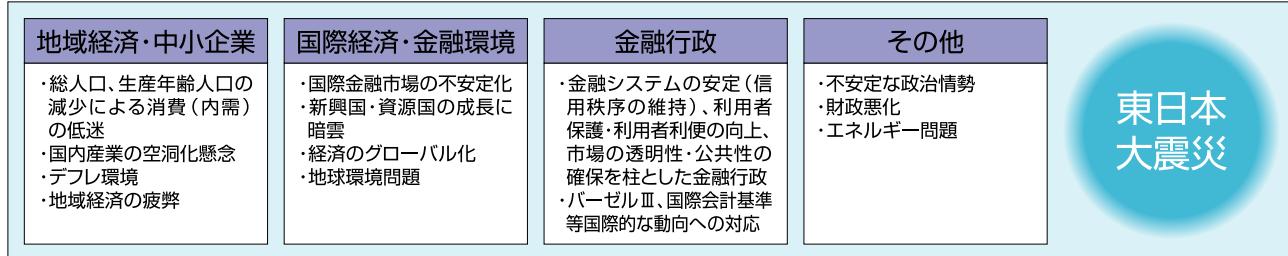
(平成25年6月1日現在)



中期計画 『成長への挑戦』

～金庫の持続的発展と地域の課題解決をめざして～

●外部環境



●計画理念

様々な地域主体を結び付ける役割を發揮し、お客様満足度が向上する金融サービスを提供することにより、新たな資金需要を生み出し、地域社会の持続的な発展に貢献することを目指す。

●具体的方策

1. 永続性のある経営の確立

- (1) 内部管理態勢・情報開示の充実・強化
法令等遵守態勢の強化、リスク管理と顧客保護の重視、経営の透明性確保
- (2) 経営効率の向上
経営資源の選択と集中による収益源の確保、業務の標準化による効率化
- (3) 地域を支える信用金庫人の育成
課題解決型金融・新成長分野や海外への進出支援を担う人材の育成

2. 課題解決型金融の強化

- (1) 地域主体との連携強化
地域の情報仲介・発信機能の担い手、地域関係機関との連携強化
- (2) 地域住民への情報発信の強化
個人のライフサイル支援、健全な生活設計の支援、青少年への金融教育、高齢者の課題対応
- (3) 組織・営業態勢の見直し
コンサルティング機能の強化、専担者の充実、プロセス重視の評価制度

3. 独自性の発揮

- (1) 高密度経営の徹底
充実した対面サービスを活かす取組みの推進、地域の活性化に向けた取り組み強化
- (2) 会員満足度の向上
長期安定的な金融機能の提供、会員組織の強化、企業・会員・地域間の架け橋
- (3) 業界総合力の活用
地域を超えた広域連携の推進、金融サービスやシステム等の共同開発・利用

●基本方針

1. 永続性のある経営の確立
2. 課題解決型金融の強化による地域社会活性化へ貢献
3. 独自性の発揮により地域社会での存在価値を高める

●内部要因

鹿児島信用金庫の現状

- 県内外金融機関による競争激化
 - ・低金利による他金融機関との競争
 - ・存在価値を高める必要性
- 収益力の低下
 - ・信用コスト増加による収益圧迫
 - ・利ざやの縮小（競合激化）
 - ・余資運用環境の激変
 - ・経費の下げ止まり
- 内部管理態勢（リスク管理、コンプライアンス、顧客保護）の充実の必要性
 - ・金融機関として存在するために必要な内部管理態勢の充実による顧客および金融当局の信頼性の維持

経営基盤改革プログラム

1. 経営基盤改革の基本方針
平成24年度から平成26年度の3年間を経営基盤改革期間とし、業務体制の効率化に集中的に取り組む。
2. 経営基盤改革の主な取組み
収入の面では、最大の戦力である渉外は事業性融資推進へ傾注するような営業体制をとるとともに、審査態勢や融資管理部門の強化により信用コストの削減を図る。
支出の面では、徹底した効率化の推進、経営資源（主に人材）、本部集中業務のアウトソーシングを進めるなど経営効率化を図る。

24年度の事業概況

① 事業方針

平成24年度は、新中期計画『成長への挑戦～金庫の持続的発展と地域の課題解決をめざして～』(平成24年4月1日～27年3月31日)の初年度でありました。そして、平成24年10月1日には金庫創立90周年を迎えました。

新中期計画では、「永続性のある経営の確立」「課題解決型金融の強化」「独自性のさらなる発揮」を金庫全体の基本方針として掲げ事業を推進しました。

② 金融経済環境

平成24年度前半は、復興需要の高まりがあったものの、欧州債務危機や円高の影響で輸出が落ち込むなど、長期にわたる景気の閉塞感を打破できずになりました。年度後半では、米国での景気回復基調の高まり、安倍政権の「アベノミクス」や日銀の金融緩和策等によって、過度な円高の修正や日経平均株価の上昇など市場に改善の兆しが見え始め、緩やかながら実体経済にも持ち直しの動きがみられました。

県内景況については、九州新幹線全線開業による観光関連の好調さが県内経済を牽引したかたちとなり、全体としては持ち直しの動きが見られました。

③ 業績

当期末における貸出金残高は、長引く円高やデフレ不況の影響により事業性運転資金が減少したことから、前期末に比べ46億69百万円減少して1,874億24百万円となりました。期中平均残高につきましても前期末に比べ29億円減少し、1,895億72百万円となりました。

預金については、「90周年記念定期預金」および「かしんの森定期預金」の販売などにより定期預金が増加しましたが、法人取引先の流動性預金が減少したことから、前期末に比べ53百万円減少し、2,893億4百万円となりました。期中平均残高につきましては前期末に比べ27億4百万円増加し、2,959億26百万円となりました。

収益面では、貸出金利回りの低下による業務収益の減少及び預金利回りの低下による業務費用の減少などにより、業務純益は8億91百万円、経常利益は3億65百万円、当期純利益は3億3百万円となりました。

④ 当金庫が対処すべき課題

迎える平成25年度は、第一次産業の比率が高い鹿児島県にとって、政府が進めているTPP参加交渉の行方が大きな影響を与える懸念があり、今後の進捗について予断を許さない状況となっております。

このような環境の中、当金庫は、課題解決型金融への取組み等を通じて地域経済の活性化に繋がる事業活動を目指し、取引先の実情に応じたきめ細かな対応に努め、会員様、地域の皆さまとの連携をさらに深め、金融機能の提供のみならず非金融面を含めた情報やサービスの提供を強化し、地域に新たな資金需要を生み出すことによって、地域社会の持続的な発展に貢献する経営に取り組んでまいります。

内部統制については、継続的に内部統制システムの整備を進め、その実効性を確保するため「内部統制基本方針」を定めています。本方針では、理事に委任することなく理事会が決定しなければならない重要な業務執行について、整備すべき態勢及び事項ごとに明らかにするとともに、あわせてさらに強固な態勢を築くため「コンプライアンス部門」「リスク管理部門」及び「内部監査部門」並びに「監事」が担う役割等についても定めており、当該基本方針の実効性の確保に一層努めてまいります。

平成25年度は、24年4月からスタートした中期計画「成長への挑戦」の2年目として、永続性のある経営基盤の確立を目指し、地域になくてはならない金融機関となるべく役職員一同全力を尽くしてまいります。

24年度の事業概況

主な経営指標の推移

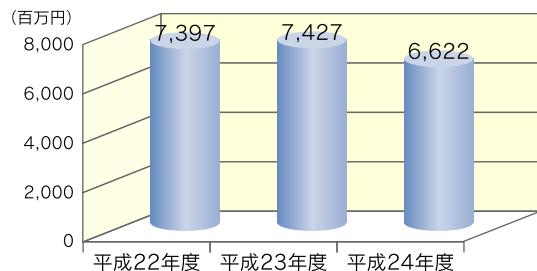
| | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
|-------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 経常収益(千円) | 7,217,952 | 7,135,265 | 7,397,982 | 7,427,407 | 6,622,152 |
| 経常利益(千円) | △1,665,982 | 179,037 | 418,589 | 332,932 | 365,207 |
| 当期純利益(千円) | △1,509,585 | 361,823 | 377,786 | 259,023 | 303,095 |
| 出資総額(百万円) | 3,934 | 3,919 | 3,858 | 4,056 | 4,040 |
| 出資総口数(千口) | 7,869 | 7,839 | 7,716 | 8,112 | 8,080 |
| 純資産額(百万円) | 10,669 | 11,625 | 11,613 | 12,215 | 12,924 |
| 総資産額(百万円) | 292,183 | 295,743 | 298,875 | 306,083 | 306,329 |
| 預金積金残高(百万円) | 274,472 | 278,049 | 281,682 | 289,358 | 289,304 |
| 貸出金残高(百万円) | 187,926 | 190,087 | 192,046 | 192,093 | 187,424 |
| 有価証券残高(百万円) | 46,820 | 48,535 | 48,952 | 48,929 | 44,304 |
| 単体自己資本比率(%) | 7.27 | 7.29 | 7.40 | 7.60 | 8.01 |
| 出資に対する配当金(出資一口当たり)(百万円) | 78 (10円) | 78 (10円) | 76 (10円) | 77 (10円) | 80 (10円) |
| 役員数(人) | 15 | 13 | 15 | 14 | 15 |
| うち常勤役員数(人) | 11 | 9 | 10 | 9 | 10 |
| 会員数(人) | 44,519 | 44,291 | 44,011 | 44,194 | 44,199 |

(注)「単体自己資本比率」は、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適切かどうか判断するため、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づく金融庁告示に定められた算式に基づき算出しております。尚、当金庫は国内基準を採用しています。

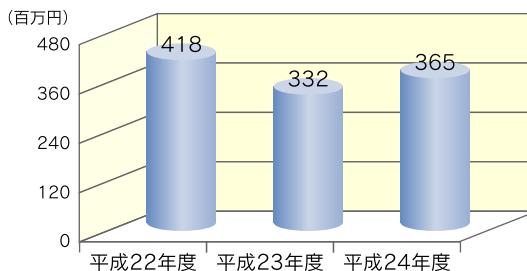
■職員数

| | 21年3月末 | 22年3月末 | 23年3月末 | 24年3月末 | 25年3月末 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 職員数(人) | 480 | 496 | 480 | 472 | 453 |
| (うち男性) | 316 | 326 | 303 | 301 | 287 |
| (うち女性) | 164 | 170 | 177 | 171 | 166 |
| 平均年齢(歳/月) | 37歳6ヶ月 | 37歳5ヶ月 | 35歳9ヶ月 | 35歳3ヶ月 | 35歳3ヶ月 |
| 平均勤続年数(年/月) | 15年8ヶ月 | 14年8ヶ月 | 13年4ヶ月 | 13年4ヶ月 | 14年1ヶ月 |

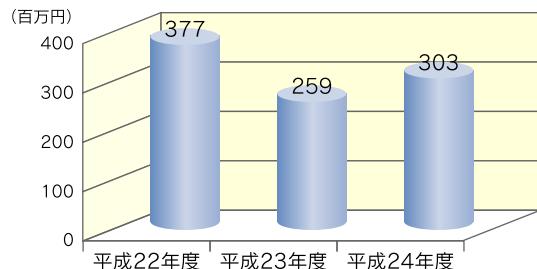
●経常収益



●経常利益



●当期純利益



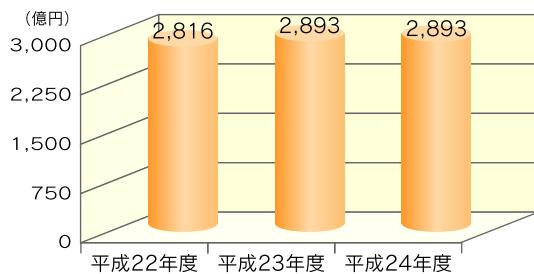
●自己資本比率



収益面では、貸出金利回りの低下による業務収益の減少及び預金利回りの低下による業務費用の減少などにより、業務純益は8億91百万円・経常利益は3億65百万円・当期純利益は3億3百万円となりました。

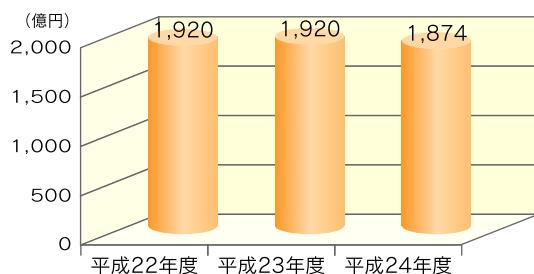
また、自己資本比率は8.01%となり、国内基準による自己資本比率規制(必要な自己資本比率4.0%以上)の基準を満たしております。

●預金積金残高



預金については、「90周年記念定期預金」および「かしんの森定期預金」の販売などにより定期預金が増加しましたが、法人取引先の流動性預金が減少したことから、前期末に比べ53百万円減少し、2,893億4百万円となりました。期中平均残高につきましては前期末に比べ27億4百万円増加し、2,959億26百万円となりました。預金残高全体に占める預金者別割合については、個人69.1%・法人25.4%・金融機関0.7%・公金4.8%となっています。

●貸出金残高



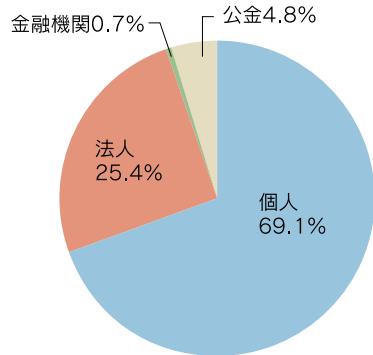
当期末における貸出金残高は、長引くデフレ不況の影響もあり前期末に比べ46億69百万円減少し、1,874億24百万円となりました。期中平均残高につきましても前期末に比べ29億円減少し、1,895億72百万円となりました。貸出金残高の業種別比率につきましては、製造業6.3%・建設業9.4%・卸売並びに小売業11.5%・金融並びに保険業2.6%・不動産並びに物品賃貸業15.0%・その他のサービス業6.4%・その他(個人を含む)44.2%・地公体4.6%となっており、地域経済の活性化へ寄与するべく幅広いお客様への融資等を推進しています。

●有価証券残高

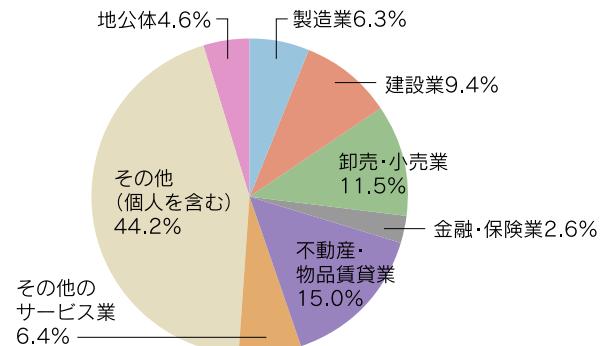


当期末における有価証券残高は、前期末に比べ46億25百万円減少し443億4百万円となりました。有価証券残高の内訳別比率につきましては、国債18.6%・地方債27.0%・社債46.6%・株式0.2%・外国証券5.7%・投資信託1.9%と債券を中心にリスク分散を図りながら運用を行っています。

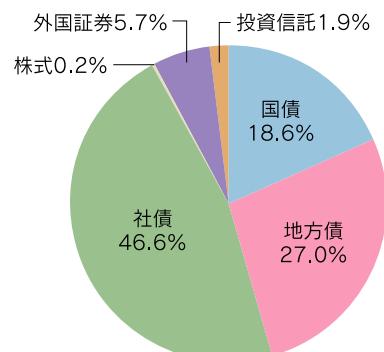
●預金残高全体に占める預金者別割合



●貸出金残高の業種別比率



●有価証券残高の内訳別比率



かしんの取り組み

トピックス

創立90周年記念式典・祝賀会

平成24年9月29日、鹿児島市の城山観光ホテルで「創立90周年記念式典」を開催しました。当日は、来賓8名、役職員554名、かしん会238名、総代99名、ハッピーハンモック会長17名の総勢916名が集い、創立90周年を祝いました。



チャリティー演奏会 海援隊トーク&ライブ

かしん吹奏楽部は、社会貢献活動として毎年チャリティーコンサートを開催してまいりました。今年度は、かしん創立90周年および吹奏楽部75周年を記念して、吹奏楽部の演奏および海援隊によるトーク&ライブを開催しました。

海援隊のライブに酔いしれたのはもちろんのこと、武田鉄矢氏のトークに会場は大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。

おかげさまをもちまして、総勢2,100名が来場され、また慈善会員券販売額と募金額を合わせて2,172,921円が集まり、全額を「鹿児島県社会福祉協議会」および「かごしまみどりの基金」に寄付させていただきました。皆さま方の善意に、深く感謝申し上げます。



トピックス

第1回かしん旗少年剣道大会

剣道を修業する小学生の気力・体力・技術の向上を図り、相互の親睦を深め、将来の郷土を担う青少年の健全育成を目的に、当金庫地域貢献活動の「スポーツの杜」のひとつとして、平成24年11月24日、「第1回かしん旗少年剣道大会」を開催しました。

少年剣士47チーム350名が出場し、活気溢れる大会となりました。また、剣道対なぎなたの対決は、どちらに軍配が上がるのか参加者全員の注目を浴びました。



第7回かしんカップ少年サッカー大会

平成25年3月9日、10日に県立吹上浜海浜公園において、当金庫が協賛している第7回かしんカップ少年サッカー大会が開催されました。

本大会は、サッカーを通じ、各チーム相互の親睦と少年の健全育成を図り、あわせてサッカーの普及ならびに技術の向上を目的として行われました。

また、昨年に引き続き「エコキャップ運動」を実施、ペットボトルキャップ342,838個が参加者の協力で集められ、発展途上国の子供達へ400名分のポリオワクチンを送ることができました。

当金庫は、この大会を通じて青少年の健全育成、地域貢献活動を今後も応援していきます。



かしんの取り組み

トピックス

鴨池支店新築オープン

平成25年4月22日、鴨池支店を建替えて新築オープンしました。また、お客様の利便性向上のため、ATMの営業時間を延長しました。

<ATM稼働時間>

平 日 8:00~21:00
土日祝 9:00~19:00



タイヨー吉野店へのATMコーナー移転

平成25年4月24日、大明丘ATMコーナーはタイヨー吉野店へ移転しました。また、お客様の利便性向上のため、休日営業を開始しました。

<ATM稼働時間>

平 日 9:30~20:00
土日祝 9:30~19:00



ボランティア清掃

平成25年5月12日、地域への日頃の感謝の気持ちを込めて、鹿児島市内店舗の職員と本部職員で鹿児島市社会福祉協議会の実施する鹿児島市内中心部の清掃活動に参加しました。

また、鹿児島市外店舗の職員は、各店周辺の清掃活動を行いました。



トピックス

鹿児島県からのCO₂吸収量認証について

当金庫では、「みどり豊かな郷土」を次代に引き継いでいくため、「かしん緑の杜」事業による森林づくりや環境緑化に取り組んでおります。本年3月には、鹿児島県と公益財団法人かごしまみどりの基金及び当金庫の3者により、鹿児島県民の森(姶良市・霧島市)の森林整備を目的とした「鹿児島県県民の森の森林整備に関する協定」を締結し、本協定に基づき「鹿児島県県民の森」丹生附地区において間伐による森林整備を実施いたしました。

今般、これらの森林整備事業が、「かごしまCO₂吸収量認証制度」を下記の通り受けました。

当金庫は、これからも地域の環境保全活動に取り組んでまいります。

| | |
|---------------------|-----------------------------|
| 認証年月日 | 平成25年6月3日 |
| CO ₂ 認証量 | 60t-CO ₂ (5年間分) |
| 森林の所在地 | 鹿児島県霧島市溝辺町有川野平3079-11(県民の森) |
| 整備の種類 | 間伐 |
| 整備面積 | 1.49ha |

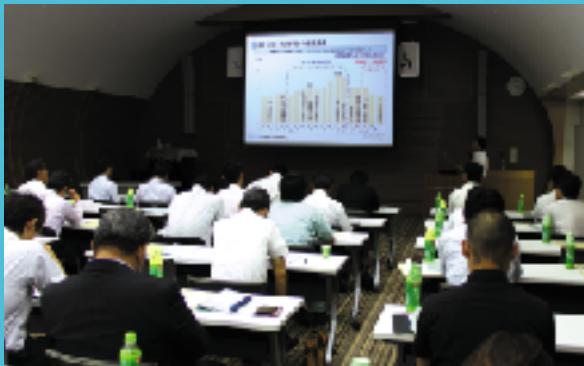


みどりの感謝祭(平成25年4月29日)

かしん経営者フォーラム

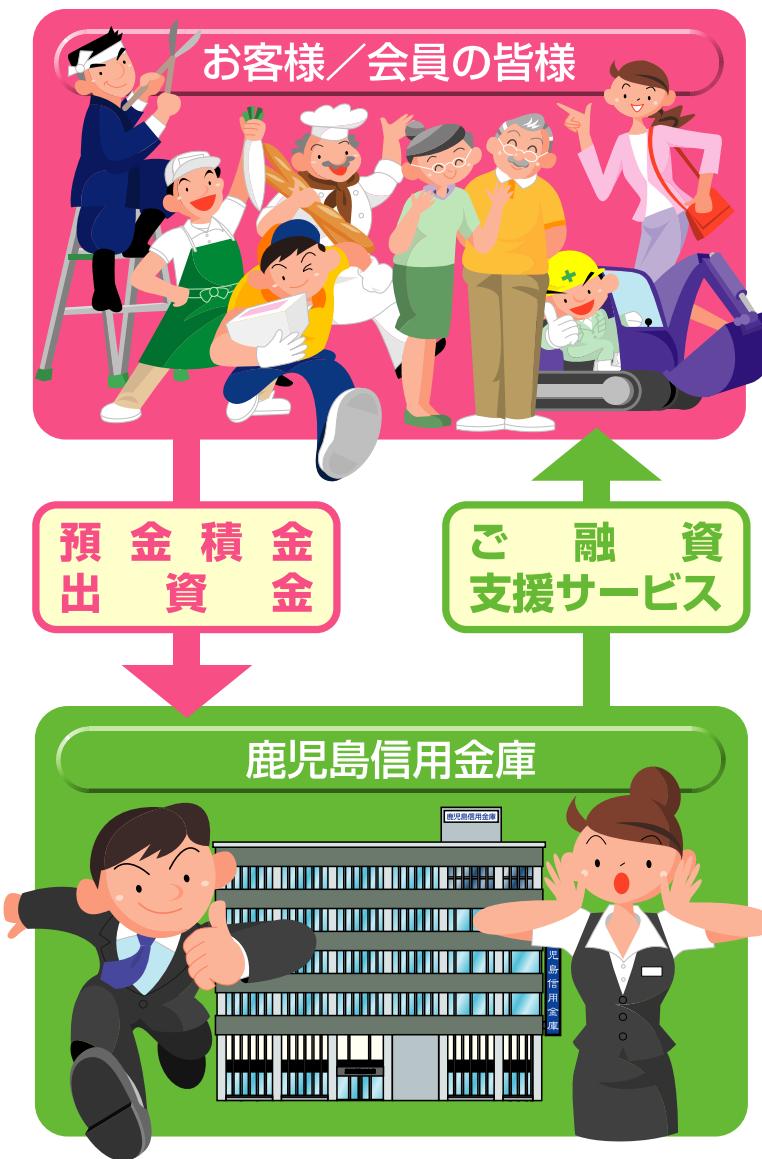
平成25年7月11日、「かしんの杜(経営の杜)」の一環として《かしん経営者フォーラム》を開講しました。本フォーラムは、参加企業の成長・発展と人材育成を目的として、経営学を中心とした勉強会などを行うことにより、大いなる事業繁栄と地域の活性化を目指すものです。

なお、本会の目的を達成するため、各界講師による経済・経営・財務・マーケティング・人事・労務などの様々な経営に関する勉強会を行っていきます。



地域・お取引先とのつながりについて

明るい豊かな地域づくりのためにー鹿児島信用金庫と地域社会ー



お客様の預金について

お客様からお預かりした大切な預金は、みなさまから信頼をいただいている証であります。お客様の大切な財産の運用を安全に、確実に、気軽にご利用いただけるように、また、目的や期間に応じて選択いただけますよう各種預金を取り揃えております。

預金積金残高 ······ 289,304百万円

- 主な商品のご案内 ······ 33ページ
- 残高等の計数情報 ······ 50ページ

地域のお客様へのご融資について

お客様からお預け入れいただく預金積金につきましては、お客様の幅広い資金ニーズにお応えし、地元中小企業の健全な発展や豊かな暮らしのお手伝いをすることを使命と考え、円滑な資金の供給を行う形で、お客様や地域社会への還元を行っております。鹿児島県内に所在する事業者のお客様には、設備資金として44,168百万円、運転資金として91,341百万円のご融資をご利用いただいております。また、個人のお客様には住宅ローンで19,449百万円・消費者ローンで5,368百万円を、私たちが事業を営んでいる地域の各地方公共団体などにも8,586百万円のご融資をご利用いただいております。

貸出金残高 ······ 187,424百万円

預金積金に占める貸出金の割合 ··· 64.7%

- 主な商品のご案内 ······ 34ページ
- 残高等の計数情報 ······ 51~54ページ

地域の中小企業へのご支援について

当金庫では、地域の中小企業および個人のお客さまへの安定した資金供給が、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命であると考えております。

私どもは、お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組みます。

また、地域経済の活性化や業績向上に苦慮しているお客様に親身になって対応し、業績・財務内容について一歩踏み込んだ分析を行い、打開のための改善策・経営改善計画へのアドバイスを行うなど、お客さまが抱える課題の解決に向けた支援を心掛けております。

中小企業等向け貸出金残高 ······ 171,191百万円

中小企業向け貸出金の貸出金に占める割合 ······ 91.3%

※計数は平成25年3月末現在

地域とのつながりについて

地域とのつながりを強化することを目的に、鹿児島信用金庫地域貢献活動の総称名として「かしんの杜」(かしん人材総合育成構想)を立ち上げました。

相互扶助、非営利性を基本理念とする信用金庫の原点である、地域に生まれ、地域と共に歩み、顧客や地域社会から信頼され、支持される協同組織金融機関として、さらなる確立と充実をはかってまいります。



お取引先とのつながりについて

かしんハッピー会

平成24年11月13日現在 会員数 1,359名

当金庫では、早くから会員の皆さまの組織づくりに力を入れてあります。1963(昭和38)年、有志22名からスタートした「かしんハッピー会」は、「会員の資質向上を図る場」「異業種交流の場」「会員相互間の親睦と連携を深める場」として、お客様のビジネスのお手伝いに少しでもお役に立てばとの思いから活動を行っています。

主な活動内容

- 各界講師・金庫役員等による講演会の開催
- 会員相互間の情報交換会や懇談会の開催
- 経営幹部のための諸研修会の開催
- 経営情報誌の配布
- ゴルフコンペ等の親睦会の開催
- その他、各単位ハッピー会毎の企画による会合等



KYC (鹿児島信用金庫青年クラブ)

次世代を担う若手経営者が、これから学びかつ進むべき道をお互いの連携の中で求め、鹿児島に寄与することをスローガンとして1974(昭和49)年に発足した異業種交流会です。会員の資格も厳しく、原則として50歳未満の会員をもって構成されています。

主な活動内容としては、例会、ボランティア活動、講演会、観察旅行、宿泊交流会等で、会員自身による自主的な計画のもとで活動しています。

地域・お取引先とのつながりについて

かしん「経営の杜」

かしんビジネスチャレンジプラザ

「かしん経営大学」卒業生のフォローアップと県内の中小企業再生のための経営者育成および創業(起業・新規業種への参入を含む)を支援し、多彩なビジネスを創造することによって元気な地域づくりに貢献することを目的とし、さらに、単なる人材育成に終わらず、実際に創業者を数多く輩出・支援することによって地域産業の成長に貢献することをめざして、(株)創造経営研究所との共同により「かしんビジネスチャレンジプラザ」事業を立ち上げました。

事業プロジェクト

(1) かしん創業プラン大賞

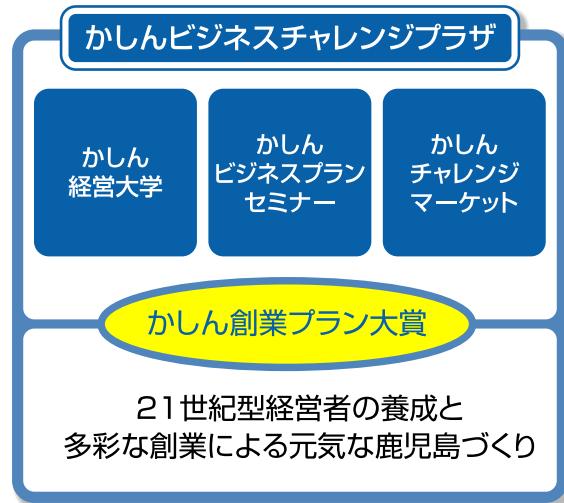
広く県民に対して、地域に貢献する「ソーシャルビジネス」や女性、高齢者、若者のビジネスプランを、積極的に募集、表彰する。また、創業後のバックアップまで含めたトータル支援により、新規創業の活性化と経営者の育成に取り組む。

(2) かしんビジネスプランセミナー

主に「かしん創業プラン大賞」の参加者を対象に、斬新なアイデアを形にするためのビジネスプランの作成手法とプレゼンテーション技術を学ぶ(1日コース)。

(3) かしんチャレンジマーケットinアミュプラザ

鹿児島中央駅アミュプラザ(平日3万人集客)において、当金庫の顧客、経営大学卒業生、かしん創業プラン大賞参加者等を対象に、顧客との対面販売を通じた商品(新商品・試作品を含む)のPR販売や、従業員の「売る気と売る技術」を磨くとともに顧客の反応を肌で感じ取る場を提供する。



かしん創業プラン大賞

かしんビジネスチャレンジプラザ事業の一環として取り組んでいる「かしん創業プラン大賞」については、書類選考・プレゼンテーション等による厳正な審査を行い、下記のとおり受賞者が決定しました。なお表彰式は、平成25年5月17日、サンロイヤルホテルにて開催いたしました。

被表彰者・表彰内容

- (1) 大賞 前田嘉郎(牧園支店)
- (2) 優秀賞 東さつき(牧園支店)
- (3) 奨励賞 原田俊一(姶良支店)
- (4) 努力賞 窪田昌子(伊集院支店)
- (5) 努力賞 石神佑祐(伊集院支店)



かしん「経営の杜」

かしん経営大学

当金庫では、「経営戦略や企業発展を目指すための勉強をしたい」というお客様、特に若手の経営者の皆様方の声にお応えするために、期間1年間で集中して効果的に学べるスクール形式の「かしん経営大学」を平成8年から開校しております。

設立目的

- ① 21世紀を目指した経営者としての人間形成をなしていく
- ② 真のリーダーシップを学び企業経営に役立てていく
- ③ 異業種の交流を通して情報集団として会員の資質向上を図る
- ④ 企業の発展と地域社会の繁栄に貢献する
- ⑤ 企業人としての発展を目指し鹿児島信用金庫と共に前進していく

特 色

☆地元中小企業の若手の経営幹部および事業継承者の皆さまを対象として、21世紀を生き抜く経営戦略や一層の企業発展を目指すための知識・手法を学びます。

☆経営に関する諸課題をテーマに研究し、実践するカリキュラムとし、次世代を担う皆さんにトップとして必要な経営能力を最新の情報とともに体系的に身につけていただくお手伝いをいたします。

☆少人数にて運営いたしますので、講師との交流、参加者同士での交流が図られ、業種を超えた幅広い人脈づくりに役立ちます。

☆修了者には修了証書を授与し、成績優秀者は表彰いたします。

☆運営事務局は全て鹿児島信用金庫が担当いたします。

- ・毎年4月開講
- ・定員／50名
- ・毎月第3土曜日講義
- ・会費／別途会費が必要となります。
- ・年間12回講義予定（1年間）



平成25年度第17期「かしん経営大学」カリキュラム内容

第1回 ・中小企業 マーケティング論 -地方の中小企業成長戦略-

第2回 ・地域経済の現状と課題 -自社を知る・環境を知る-
・全員参加型創造経営論 I -仕事の基本力を磨き共有する-

第3回 ・21世紀型創造経営論 II -管理者の役割と必要能力-

第4回 ・中小企業成長論

第5回 ・市場縮小時代の事業戦略 I -勝てる市場を選べ-

第6回 ・市場縮小時代の事業戦略 II -営業活動の革新創造-

第7回 ・市場縮小時代の事業戦略 III -独創性を発揮せよ-

第8回 ・事業計画の作成 I -事業アイデアの創出-

第9回 ・先輩の経営に学ぶ I
・事業計画の作成 II

第10回 ・先輩の経営に学ぶ II
・事業計画の作成 III

第11回 ・先輩の経営に学ぶ III
・プレゼンテーション -技術とトレーニング-

第12回 ・卒業式 ①成果発表、②卒業証書授与

かしん経営大学ビジネスマッチングプラザ

かしん経営大学ビジネスマッチングプラザは、かしん経営大学生を中心として、主旨に賛同される地域企業の取引拡大やビジネスパートナー探し・新規事業開発をお手伝いするプロジェクトです。



地域・お取引先とのつながりについて

かしん「経営の杜」

かしんトップマネージメント大学

当金庫では、かねてより地域密着型金融の取り組みを積極的に推進しているところですが、お取引先法人企業経営者の人材育成の一助として「かしんトップマネージメント大学」を平成22年から開校しております。

目的および特色

- ☆鹿児島信用金庫の取引先が本講座を受講し、受講内容を経営に取り込み
企業の業績を向上させるとともに鹿児島県経済の浮揚を図る。
- ☆税理士や中小企業診断士の講師が専門的に、また分かりやすく講義いたします。
- ☆事務局は鹿児島信用金庫が担当いたします。



実施要項

- ☆受講資格／鹿児島信用金庫とお取引のある法人企業の経営者
- ☆開催期間／平成24年6月 開校式および第一講義
平成24年6月～平成24年11月(6回)
 - ◇研修会 毎月1回開催(第二水曜日)各回3時間
講師：税理士・中小企業診断士・能力開発コーチ
- ☆定員／80名
- ☆受講料／無料(※特別企画等の開催につきましては別途参加者負担をいただく場合があります。)
- ☆研修会会場／鹿児島信用金庫研修センター(鹿児島市紫原4丁目11番2号)

平成24年度「かしんトップマネージメント大学」カリキュラム実施内容

| | | | |
|-----|---|-----|---|
| 第1回 | ・経営者で決まる!事業の繁栄と倒産の分岐点 ・経営者の仕事とは? ・金融機関の動向と上手なつきあい方 | 第4回 | ・人を上手に動かす力(コーチング力)をつける ・会社の強み・弱みの分析と経営計画への活かし方 |
| 第2回 | ・経営者の財務 その1(総論) ・経営者の財務 その2(B/S編) ・経営者の財務 その3(P/L編) | 第5回 | ・損益分岐点の考え方と経営計画への活かし方 ・事例研究 |
| 第3回 | ・経営者の財務 その4 (資金繰りとキャッシュフロー編) ・経営者の財務 その5(経営分析編) | 第6回 | ・事業繁栄のための経営計画書の作り方 |

かしん経営相談室

当金庫は、取引先の経営力強化の手法の一つとして「かしん経営相談室」を開設しております。経営についてお悩みの方はぜひご相談ください。

- 日 時：毎月第1・第3水曜日(10:00～12:00)原則月2回
- 会 場：かしんアイホールビル2階
- 対 象：当金庫取引先の法人企業経営者及び個人事業者
- 相 談：無料。予約制とし、事前に経営相談申込書を頂いたうえでご相談に応じます。

内 容

- ①経営全般の相談
- ②創業・新事業相談
- ③相続・事業承継相談
- ④税務相談
- ⑤その他

相談員

- 株式会社
アセットパートナーズ南九州
- 税理士法人
鹿児島さくら会計の税理士



■お勧め商品

「かしんの森」定期預金



～わたしたちでつくる
緑のふるさと～
「鹿児島県の森林づくり活動や
子供たちの森林学習活動への
支援」を目的とした「かしん緑
の杜」事業にちなんだキャンペ
ーンを展開中です。

「節電対策エコローン」



ご家庭・職場の節電対策に、
どうぞご利用ください。

かしん「きゃっする」カードローン・フリーローン



- 申込み手続き簡単!多くのお客様のニーズにお応えします。
- ・いま契約すると無料で交通事故傷害保険が付きます。
- ・専業主婦・パート・アルバイトの方もOK!
- ・最高300万円まで。
- ・お使いみちはご自由です(但し、事業性資金及び借換は除きます)。

かしんフリーローン「モア」



- お借換えもできる、お使いみちが自由な商品です。
- ・専業主婦・パートの方もご利用可能です。
- ・担保・連帯保証人は不要です。
- ・満20歳以上65歳以下の安定した収入が継続して得られる方
- ・最高300万円まで。

投資信託ラインナップ



当金庫では、お客様の資産形成にお役に立てるよう、預金の他に投資信託を取り扱っております。投資信託は値動きのある有価証券に投資しますので、元本が保証されているものではありません。投資信託をご購入の際は、その商品内容について詳しく説明した「投資信託説明書(交付目論見書)」等をよくご覧ください。

「&LIFE新医療保険α」「アフラックの終身保険WAYS」



あなたやあなたの
大切な人を充実の保障
でしっかり支えます。
大切な将来のために、
かしこく備えて、ゆとり
ある未来を。

金融商品に関する勧誘方針

当金庫は、「金融商品の販売等に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、下記の事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図ることとします。

- 当金庫は、お客様の知識、経験、財産の状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
 - 金融商品の選択・ご購入は、お客様ご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客様に適正な判断をしていただくため、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
 - 当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客様に対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修を通じて役職員の知識の向上に努めます。
 - 店舗内での勧誘については所定の営業時間内、訪問・電話による勧誘については午前8時から午後9時までといたします。ただし、事前にお客様からのご了解をいただいている場合を除きます。
- 当金庫は、この勧誘方針の職員への周知徹底に努めますとともに、お客様におかれまして、当金庫の勧誘・販売方法等に関してお気づきの点がございましたら、お取引店もしくは最寄りの支店までご連絡いただきますようお願いいたします。